

2018 年度

韓国コース派遣留学報告書

留学先：慶熙大学

留学期間：9月3日(土)～12月27日(木)

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21017080
竹之内一菜

目次

1	留学先および留学期間.....	3
2	留学先概要.....	3
3	留学目的.....	4
4	留学のスケジュールと詳細.....	4
	4-1 研修のスケジュール.....	4
	4-2 研修の詳細.....	7
5	当初の目的への到達度に対する自己評価、留学で得たこと.....	9
	反省・課題.....	9
	謝辞.....	10

付録

留学記録.....	10
-----------	----

1 留学先および留学期間

留学先：慶熙大学 国際教育院

留学期間：平成 30 年 9 月 1 日(日)～平成 30 年 12 月 27 日(木)

2 留学先概要

(1) 慶熙大学について

1949 年 ‘文化世界の創造’ という創立の下に開校した慶熙大学は、ソウル、スウォン、カンヌンの 3 つのキャンパスに分かれ総合的な学術の殿堂を構築している。特に、慶熙大学では国際化を推進しており 21 世紀のグローバル時代をリードする大学として世界 78 カ国、508 校の大学と国際交流協定を締結している。

(2) 国際教育院について

慶熙大学の国際化、世界化をリードする国際教育院は、韓国最高の韓国語・外国語専門教育機関である。特に、慶熙大学の学生と留学生が 1 対 1 で文化交流を行う「韓国語トウミ（チューター）制」は、留學生活において韓国語文化をお理解するための重要な役割を担っている。

(3) 国際教育院での教育について

韓国語専攻は、初級 I・II、中級 I・II、上級 I・II のレベルごとに分けられたクラスで様々な国籍の学生たちと韓国語を学ぶ。文法、リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの 5 つの分野に分かれた教科書に沿って授業を行う。総合的に韓国語の運用能力を身につけることができる。

3 留学の目的

今回の留学の目的は、現地に来たからこそできる事を存分に体験し、吸収することだった。本場だからこそできる文化体験や、実際に韓国人と会話をし、同じ環境で生活することにより留学なしでは味わうことのできない経験をすることを目標とした。

4 留学のスケジュールと研修の詳細

4-1 留学のスケジュール

留学中のスケジュールは以下のとおりである。

-3 週間スケジュール-

月	日(曜日)	午前	午後
9	1(土)		到着・入寮
	2(日)	自由	
	3(月)	オリエンテーション・クラス分け試験	
	4(火)	韓国語(初級I)	韓国事情(特講)
	5(水)	韓国語	セミナー
	6(木)	現地学習(Nソウルタワー・国立中央博物館)	
	7(金)	韓国語	
	10(月)	韓国語	韓国の映画
	11(火)	韓国語	韓国事情(特講)
	12(水)	韓国語	セミナー
	13(木)	現地学習(ロッテワールド)	
	14(金)	韓国語	
	17(月)	韓国語	韓国の映画
	18(火)	韓国語	韓国事情(特講)
	19(水)	韓国語	セミナー
	20(木)	韓国語	韓国の歌
	21(金)	クラスの集まり・修了式	

－10 週間スケジュール－

月	日（曜日）	午前	午後
9	22(土) ～ 30(日)	秋夕（チュソク）休み	
10	1（月）	韓国語（初級Ⅱ）	韓国の映画
	2（火）	韓国語	韓国事情（特講）
	3（水）	韓国語	セミナー
	4（木）	韓国語	韓国の歌
	5（金）	韓国語	
	8（月）	韓国語	韓国の映画
	9（火）	韓国語	韓国事情（特講）
	10(水)	韓国語	セミナー
	11(木)	韓国語	ハングル大会、慶熙大秋祭り
	12(金)	韓国語	慶熙大秋祭り
	15(月)	韓国語	韓国の映画
	16(火)	韓国語	韓国事情（特講）
	17(水)	韓国語	セミナー
	18(木)	韓国語	韓国の歌
	19(金)	韓国語	
	22(月)	韓国語	韓国の映画
	23(火)	韓国語	韓国事情（特講）
	24(水)	韓国語	セミナー
	25(木)	韓国語	韓国の歌
	26(金)	韓国語	
29(月)	韓国語	韓国の映画	
30(火)	韓国語	韓国事情（特講）	
31(水)		中間考査	セミナー

月	日（曜日）	午前	午後
11	1（木）	中間考査	韓国の歌
	2（金）	韓国語	
	5（月）	韓国語	韓国の映画
	6（火）	韓国語	韓国事情（特講）
	7（水）	現地学習（南怡島）	
	8（木）	韓国語	韓国の歌
	9（金）	韓国語	
	12（月）	韓国語	韓国の映画
	13（火）	韓国語	韓国事情（特講）
	14（水）	韓国語	セミナー
	15（木）	韓国語	韓国の歌
	16（金）	韓国語	
	19（月）	韓国語	韓国の映画
	20（火）	韓国語	韓国事情（特講）
	21（水）	韓国語	セミナー
	22（木）	韓国語	韓国の歌
	23（金）	韓国語	
	26（月）	韓国語	韓国の映画
	27（火）	韓国語	韓国事情（特講）
	28（水）	韓国語	セミナー
29（木）	韓国語	韓国の歌	
30（金）	韓国語		

月	日（曜日）	午前	午後
12	3（月）	期末試験	試験勉強
	4（火）	期末試験	韓国事情（特講）
	5（水）	韓国語	セミナー
	6（木）	韓国語	韓国の歌
	7（金）	修了式	
	10（月）	TOPIC 対策講義	韓国の映画
	11（火）	TOPIC 対策講義	韓国事情（特講）
	12（水）	TOPIC 対策講義	セミナー
	13（木）	TOPIC 対策講義	韓国の歌（発表）
	14（金）	TOPIC 対策講義	
	17（月）	TOPIC 対策講義	韓国の映画
	18（火）	TOPIC 対策講義	韓国事情（特講）
	19（水）	TOPIC 対策講義	セミナー（発表）
	20（木）	TOPIC 対策講義	韓国の歌
	21（金）	修了式（nuis 学生）	
	22（土） ～ 26（水）	自由研修	
	27（木）	帰国	

4-2 研修の詳細

スケジュールに記載した詳細は以下のとおりである。

i) 初級 1

文法、リスニング、スピーキングの教材を用い、主に日本人のみのクラスで韓国語の基礎を確認し合うことが目的。

ii) 初級 2

文法と日替わりでリスニング、スピーキング、ライティング、リーディングの教材を用い、外国人と共に韓国語の基礎から学び、様々な場面での韓国語運用能力を身につける目的。

iii) 韓国の映画

毎週月曜日の午後に行われる授業。映画を見る前にあらすじや映画のポイントを理解した後に韓国語字幕で鑑賞する。その後、映画の中で印象的な場面や台詞を発表し合う。リスニング能力や内容全体を理解する能力が高まる。

iv) 韓国事情（特講）

毎週火曜日の午後に行われる授業。おもに、韓国の文化に触れることを目的とする。テコンドーを体験したり韓国の伝統楽器チャングを演奏したり、北村韓屋村に行き、昔ながらの家や建築物を見たりと毎週様々な角度で韓国の文化を体験した。

v) セミナー

毎週水曜日の午後に行われる授業。日韓の文化について最終発表をするための準備をする。文化比較をしながら日韓の文化の違いや今後の展望など一定の結論に導く発表を行った。資料集めから始まり、原稿を書き、発表する中で確実に韓国語能力が高まる。

vi) 韓国の歌

毎週木曜日の午後に行われる授業。韓国の歌をジャンル別、年代別、季節別などに分け鑑賞し、歌詞を読解したり曲の雰囲気を感じたりして様々な音楽に触れた。最後の授業では、各自興味のある歌手についてパワーポイントを作り各々の形で発表した。

vii) 現地学習

3週間コースで2回、10週間コースで1回行った。3週間コースでは、初級1のクラスの仲間とNソウルタワー・国立中央博物館とロッテワールドアクアリウム・ロッテワールドアドベンチャーへ行った。10週間コースでは、初級2の仲間と南怡島（ナミソム）へ行った。

ix) 中間考査・期末考査

文法、リスニング、スピーキング、ライティング、リーディングの5科目を2日に分けて行う。スピーキングの試験では、先生と1対1で対話をし、クラスメイトとグループを作りスキットを作り発表する形式だった。

x) ハングル大会

ハングルがつくられた「ハングルの日」にちなんで行われた大会。外国人が集まりお題のハングルで書かれた文章を書き写し誰がもっともきれいに書けるかを競

った。nuis からも 3 名が入賞した。

x i) TOPIC 対策講義

康熙の授業過程が終わったあとに nuis の学生のみで行う講義。TOPIC I のリスニング、リーディング過去問をひたすら解いた。

x ii) 修了式

3 週間コース、10 週間コースが終わった後国際教育院全体で修了式がある。しかし、そこでは nuis の学生たちは賞状を受け取らずに nuis の学生のみで修了式を開いた。国際教育院長と留学生生活を振り返りながら、卒業賞状を受け取った。

5 当初の目的への到達度に対する自己評価、留学で得たこと

当初の目的であった現地に来たからこそできることを存分にやるということ達成できたと感じる。韓国での日常生活を満喫できたことはもちろん、留学で出会った人たちとの出会いを大切にしたい。トウミの友達や、クラスの友達、先生方など留学を通して出会った人たちとのかかわりが大きな財産になった。韓国人トウミとは、週に 1 度学校終わりに会い韓国語を教えてもらったり、休日に地下鉄に乗って出かけた。クラス外国人の友達とは、韓国語でお互いの故郷について話したり、クラス会を開いてご飯を食べに行ったり積極的に交流をした。留学に来たからこそ出会えた友達との出会いを存分に満喫しようと、交流に積極的に取り組んだ。この出会いこそが留学で得たことのひとつでもある。また、韓国語の上達も留学で得た大きなことである。韓国人の友達と会話を重ねていくにつれ、表現の仕方やフレーズを自然と覚えることができた。また、その日授業で習ったことを韓国人の友達に対して実践し、伝えることがうれしくて日々勉強に励んだ。このように、韓国に来たからこそその体験を生かし生活や友人関係、勉学すべての面において非常に充実させることができた。

6 反省・課題

反省点は、トウミと話すときに知らない単語や表現があったときに聞き返さなかったことだ。会話を止めることに抵抗があり、わからないことをそのままにしてわかったような素振りをしてしまうことが多くあった。せつかくの韓国語を教えてくださいとトウミがいるにもかかわらず正直に言えないことを非常に後悔している。留学後の現在、nuis に留学に来ている韓国留学生のサポーターをしているが、現在はわからないことをそのままにせず正直に教えてもらっている。恥ずかし

がらずに自分のわからないことを聞いている。また、自分が日本語を教える立場になった時も相手の様子を伺いながらわからないことがそのままにならないように気遣っていきたいと感じる。

祝辞

今回、私たちの留学生生活を支えてくださった慶熙大学国際教育院のキル・ジス先生、チョ・ソンギョン先生、イム・リナ先生をはじめ教授の皆様、その他今回の留学にかかわってくださった関係者の皆様にも深く感謝申し上げます。また、普段から韓国語を指導して下さるシン・ウンジュ先生、その他多くの教授の方々にも心より感謝いたします。さらに、本学から頂いた奨学金により留学が実現しました。誠にありがとうございます。皆様のおかげで一生の財産になる日業に充実した留学が実現しました。この恩をどこかで返すことができるよう、留学での経験を忘れずに今後も精進していきます。

付録

－研修記録－

1. トウミについて

研修が始まってすぐ、トウミが生徒一人に対し慶熙大学の学生一人が専属でついた。基本同世代の同姓ですぐに親しくなれた。週に1度会い、文化交流をしたり韓国語を教えてくれたりする。トウミの学生によって異なるが、日本語を話すことができるトウミもいたり、韓国語のみのトウミもいたりする。私のトウミは日本語を話すことができないトウミだったが、それが非常に助けになり一生懸命韓国語で伝える練習になった。また、言語交換トウミというものもあった。これは、お互いの言語を教え合い文化理解も深めることが目的の制度である。言語交換トウミとも基本のトウミと同様、週1回会い1時間は韓国語、1時間は日本語で話し両方の言語を使った。このトウミは希望制であるが、韓国語の上達を求め希望した。このようにトウミと週に一度放課後や休日に会って一緒にご飯を食べたり、カフェに行ったりして様々な会話をした。授業で学ぶ韓国語とはまた異なる同世代の学生たちと話すことで韓国の学生事情や流行のもの、言葉などを教えてもらい楽しく学ぶことができた。

トウミのウォン・ヘヨンさん



言語交換トウミのキム・ヘジュさん



2. 生活について

私たちが今回留学生活を送った寄宿舎は、大学と最寄り駅のフェギ駅の中間にあるリーダーベリーというところだ。2人1部屋で、部屋の中にはキッチン、シャワー、トイレ、洗濯機が設置してあり、地下に浄水器と電子レンジがある。非常に設備もよく、立地もよかったため生活しやすかった。生活用品はダイソーで大体揃い、近くにスーパーもある。休日は地下鉄を利用してソウルの様々なところへ行くことができる。日本に比べ交通費が安く、地下鉄は移動に欠かせない手段だった。若者に人気のホンデやイデへ行ったり、チュソク（お盆やすみ）には景福宮で韓服を着たりした。食事は、朝はコンビニやスーパーなどで買い、昼は学食、夜は自炊や食べに行った。学食や外食は安く1人前を頼んでも量が非常に多い。また、辛い食べ物が多いため体が慣れるまでは注意しほうが良い。万が一、病気、けがの際は慶熙大学の病院へ日本可能の先生と行き、通訳して頂きながら治療を受ける。



景福宮



チムジルバン

3. 現地学習について

主に、クラスの友達や国際教育院で一緒に勉強している留学生たちと親しくなることを目的とされた。N ソウルタワー、国立中央博物館、ロッテワールド、南怡島へ行った。普段同じ教室で勉強している仲間たちだが、初めはなかなか親密になれなかった。しかし、この現地学習を通して仲良くなりそれ以降は定期的にクラス会が開催されたりと、非常に雰囲気は良くなった。南怡島へ行ったときは、留学生写真コンテストに応募し賞金を手に入れるため、どのクラスも個性豊かな集合写真を撮って楽しんだ。



ロッテワールド



南怡島